

センチュウ防除に これ“いいね。”



ビーラム[®]

粒 剂

殺線虫剤

- 新規有効成分の新・殺線虫剤です。
- 各センチュウ類に対して優れた効果を発揮し、収量や品質の向上が期待できます。
- 臭いが少なく扱いやすい粒剤です。



かんしょ



ばれいしょ



だいこん



にんじん



ごぼう



やまのいも



にんにく



さといも



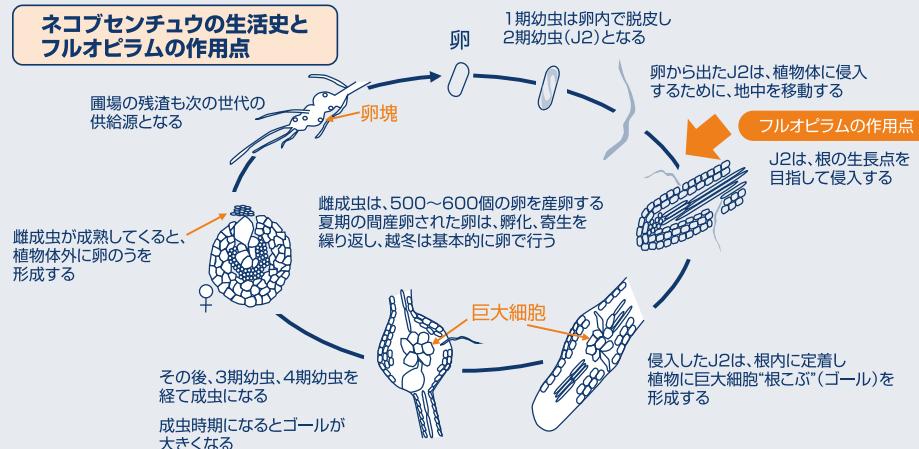
きく

詳しい使い方、
登録内容とSDSは
こちらから。

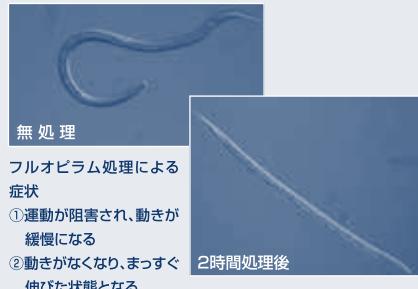


作用点

■土壤中のセンチュウに直接的に作用し、土壤中の移動と根への侵入を阻害します。
ビーラム®粒剤によってエネルギー生産ができないセンチュウは、活動を停止し死に至ります。



フルオピラム20ppmに2時間浸漬した後の
サツマイモネコブセンチュウ(2期幼虫)



無処理

フルオピラム処理による
症状

- ①運動が阻害され、動きが緩慢になる
- ②動きがなくなり、まっすぐ伸びた状態となる
- ③完全な麻痺状態となる

2時間処理後

適用害虫および使用方法

2024年2月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルオピラムを含む農薬の総使用回数	
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ ジャガイモシロシストセンチュウ ネグサレセンチュウ	20kg/10a	植付前	1回	全面土壤混和	1回	
	ネコブセンチュウ						
	かんしょ						
	さといも						
	しょうが						
	にんにく		は種前	1回	播溝土壤混和		
	にんじん						
	だいこん						
	ごぼう						
きく	ネコブセンチュウ ネグサレセンチュウ		定植前		全面土壤混和		

注意事項

- 間引き菜、つまり葉に使用しないで下さい。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかかるないようにして下さい。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 誤食などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けて下さい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意して下さい。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落として下さい。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして下さい。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管して下さい。

全面土壤混和の使用上のポイント

※ごぼう(播溝土壤混和処理)は使用方法が異なります

散布

植付、は種前に土壤全面に均一に散布して下さい。

混和

表層から20cm程度の深さまで、ムラがないように、丁寧に土壤と混和して下さい。(土壤中の線虫は地表面から10~20cmの層に多く分布)

處理時の土壤の水分条件は手で握って開くとやや割れ目ができる程度が目安です。

登録の使用方法が全面土壤混和処理の場合は、播溝・植溝混和、すじ条、作条・畝処理、植穴処理等で使用しないで下さい。使用方法を守って使用して下さい。

長年の連作により線虫密度が高まっている圃場や、前作の残渣の残る圃場等、線虫被害が多いと予想される圃場では他の薬剤(土壤くん蒸剤)との体系処理をお奨めします。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。